

**BUFFERIN EX** かぜ薬 ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

**つらい熱・のどの痛みをとまなうかぜによく効く**

**かぜ薬 パファリンかぜEX錠** 第2類医薬品

パファリンには有効成分の異なる製品があります。本品の解熱鎮痛成分はイブプロフェンです。医師、薬剤師又は登録販売者に相談する場合は、イブプロフェン製剤のかぜ薬とお伝えください。

**すぐれた効き目**

3つの「**基準外成分**」配合  
\*一般用かぜ薬製造販売承認基準

**速く溶ける**  
『**クイックメルト錠**』

イブプロフェン  
クレマスタチンフマル酸塩  
プロムヘキシジン塩酸塩  
dl-メチルエフェドリン塩酸塩  
ジヒドロコデインリン酸塩  
無水カフェイン  
アスコルビン酸カルシウム(ビタミンC)

熱  
せき  
のど  
鼻水・鼻づまり

**▲ 使用上の注意**

**☒してはいけないこと**

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)
- 次の人は服用しないでください
    - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
    - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
    - (3) 15才未満の小児。
    - (4) 出産予定日12週以内の妊婦。
  - 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
  - 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気等があらわれることがあります)
  - 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
  - 服用前後は飲酒しないでください
  - 5日間を超えて服用しないでください



**☒相談すること**

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (5) 次の症状のある人。  
高熱、排尿困難
  - (6) 次の診断を受けた人。  
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、緑内障、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
  - (7) 次の病気にかかったことのある人。  
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、胃痛、口内炎、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい、興奮、けいれん
循環器	動悸
呼吸器	息切れ
泌尿器	排尿困難
その他	目のかすみ、耳なり、むくみ、鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、背中の痛み、過度の体温低下、からだがだるい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステvens-ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたらすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等の症状があらわれる(このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
便秘、口のかき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください(特に熱が3日以上続いたり、又熱が回復したりするとき)

**効能**

かぜの諸症状(発熱、悪寒、のどの痛み、頭痛、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和



**用法・用量**

年 齢	成人(15才以上)	15才未満
	1回量	3錠
1日服用回数	3回	×

次の量を食後なるべく30分以内に服用してください。

<用法・用量に関連する注意> (1)用法・用量を厳守してください。  
(2)錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



**9錠(成人1日量)中の成分**

有効成分	含 量	はたらき
イブプロフェン	450mg	つらい熱を下げ、のどの痛みをおさえます。
クレマスタチンフマル酸塩	1.34mg	つらい鼻水、鼻づまり、くしゃみをおさえます。
プロムヘキシジン塩酸塩	12mg	せきの原因となるたんを出しやすくします。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	せきをはずめ、たんを出しやすくします。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢に作用して、せきをはずめます。
無水カフェイン	75mg	頭痛をやわらげます。
アスコルビン酸カルシウム(ビタミンC)	500mg	発熱などで失われるビタミンCを補給します。

添加物として、酒石酸、ヒドロメロース、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、スクロース、Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>、ステアリン酸Mg、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、酸化チタン、マクロゴール、タルク、黄色三酸化鉄を含有する。

**保管及び取扱い上の注意**

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

■お問合せ先  
お買い求めのお店又は下記にお問合せください  
ライオン株式会社  
ライオン株式会社 お客様センター (0120-813-752) 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7  
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く) 詳しい製品情報は www.bufferin.net/